

飛鳥ハーフマラソンロゲイニング チェックポイント一覧

制限時間：4時間（10時～14時）

スタート／ゴールは明日香村中央公民館（受付会場）です。

遅刻1分につき、50点減点です。15分遅刻は失格となります。



<p>10 亀石</p> <p>亀のような動物が彫られた謎の石造物。</p>	<p>15 川原寺跡</p> <p>飛鳥四天王に飲まれる大きなお寺。齊明天皇の皇子の天智天皇が建立？謎多き寺。</p>	<p>16 聖徳太子御誕生所 石碑前</p> <p>聖徳太子（聖徳太子）誕生の地とされている橋本町の近くにある石碑。橋本町は聖徳太子建立7ヶ寺の一つ。</p>	<p>17 定林寺跡</p> <p>赤上川の寺跡。聖徳太子建立の寺の一つに数えられているが、謎が多い。飛鳥時代の創建であることは判明している。</p>	<p>20 天武・持統天皇陵</p> <p>合葬墳墓。天武天皇は古代中国皇帝の墓を模した。また、持統天皇は天皇として初めて火葬された人物。</p>	<p>21 ^{マニタ} 鬼の畑</p> <p>鬼が付着した通る路を「畑」の上で料理し、付近の「豊盛」で用を足したと伝えられている。</p>	<p>22 飛鳥宮跡</p> <p>乙巳の宴（大化改新）のはじまりの舞台となった場所。</p>	<p>23 川原展望台</p> <p>甘藷丘の南側にある展望台で、大和平野を一望できる。</p>	<p>24 國の街並み</p> <p>明日香法により守られてきた明日香村の景観を代表する街並み。江戸時代に形作られた家並み。</p>	<p>27 中尾山古墳</p> <p>八角墳で、大宝律令を制定した文武天皇の真跡とする説が有力視されている。</p>
<p>28 蘇我入鹿首塚</p> <p>飛鳥宮跡で中大兄皇子に暗殺された蘇我入鹿の首が彫られた地といわれる伝説の首塚。</p>	<p>29 酒船石</p> <p>昔、酒の醸造に使用されたという古い伝えから酒船石と言われる。多くの説があり、謎が多い。</p>	<p>32 飛鳥水落遺跡</p> <p>日本初の灌漑（水時計）の跡。水櫃に溜まった水の深さで時を測り、鐘で知らせたという。</p>	<p>33 高松塚古墳</p> <p>色鮮やかな女子首飾「陶鳥美人」などが描かれている。被葬者については不明。</p>	<p>34 国家飛鳥歴史公園 甘藷丘展望台</p> <p>甘藷丘は、「日本書紀」の甲も武甕槌と見られ、新羅聖・新羅人蘇我皇子が大部分を構えていた聖地ともいわれている。</p>	<p>35 県立万葉文化館</p> <p>万葉のふるさと・奈良にふさわしい「万葉集」を中心とした古代文化に関する総合文化拠点施設。</p>	<p>36 石舞台古墳展望台</p> <p>蘇我馬子の墓と伝えられる日本最大規模の古墳。約30種の岩からなる。総重量は約2,300トン。</p>	<p>37 四寺（龍雲寺） 受付前</p> <p>日本最古の直線型石室として知られる。西園三十三所観音霊場の第七番札所。</p>	<p>39 飛鳥坐神社</p> <p>八重事代主神、大物主神、飛鳥神、宗像三女神、高皇産靈神の四柱の神格が祀られている。</p>	<p>40 飛鳥寺跡</p> <p>日本最古の本格的な石造寺院。本尊は「飛鳥大仏」の通称で親しまれている。重要文化財。</p>
<p>41 飛鳥駅</p> <p>明日香村の玄関口となる駅。近畿日本鉄道吉野線の駅。</p>	<p>42 雷丘</p> <p>「日本書紀」や「日本書紀」に雷神が降臨する聖なる丘であったことが記載されている。</p>	<p>43 岩屋山古墳</p> <p>古墳時代終末期の古墳。齊明天皇や吉備姫王などが被葬者として推定されている。</p>	<p>44 豊浦寺跡</p> <p>飛鳥皇子が豊浦宮を築き、日本最初の尼寺とした。</p>	<p>45 文武天皇陵</p> <p>文武天皇を祀定した文武天皇の陵とされているが、真跡は中尾山古墳説が有力。</p>	<p>46 マラ石</p> <p>石が付着した通る路を「畑」と考えられている。男性器の形をした謎の石造物。</p>	<p>50 都塚古墳</p> <p>説がある。類別がほとんどない「階段ピラミッド」形状の古墳。</p>	<p>55 桑山子ロード</p> <p>毎年正月元旦に全場を駆け巡る「桑山子ロード」が行われる。個性豊かな作品が彫れる人々を魅了する。</p>	<p>56 栗原寺跡</p> <p>日本最古の「水鏡」が祀られた所といわれている。</p>	<p>60 国家飛鳥歴史公園 祝戸地区西原展望台</p> <p>飛鳥宮を一望できる展望台。公園内に交通規制中の場所がありますので、ご注意ください。</p>
<p>61 経路の標識 （トイレ前）</p> <p>日本の郷土百景。明日香村ならではの自然景観が一望できる。四季折々の景観が楽しめる。</p>	<p>62 檜前寺跡</p> <p>飛鳥入鹿である東漢氏の氏寺の寺の自然景観が一望できる。平安時代の十三重の石塔が建っている。</p>	<p>63 大官大寺跡</p> <p>完成前に焼亡した官寺の跡。最高位の官寺であり、九重塔があったと推定されている。</p>	<p>64 牽牛子塚古墳</p> <p>飛鳥時代に史上初めて2度天皇となった皇極・奇明女帝が眠っているとされている。</p>	<p>70 飛鳥川の飛び石</p> <p>飛鳥川は万葉の歌にも多く登場する歴史的、文化的に重要な川。</p>	<p>71 かつなる（権手前）</p> <p>石から出てきた血を流す石に石が落ちて死に、人々はこれを涙りとし「神の流る石」として祀った。</p>	<p>72 マルコ山古墳</p> <p>蘇我者は天智天皇の皇子説などがある。キトラ古墳と同様の石室だが、壁画は描かれていない。</p>	<p>75 キトラ古墳</p> <p>石室内に天文図や四神などが描かれた円墳。</p>	<p>76 山田寺跡</p> <p>蘇我山田石川麻呂の発願により、飛鳥時代に建立された。</p>	<p>80 南湖講堂先生の墓</p> <p>中大兄皇子と中尾山古墳の関連で「乙巳の宴」の影の立役者とされている。飛鳥時代の遺物も残っている。</p>
<p>81 細川の棚田</p> <p>美しい棚田景観を見ることができ、初夏にはきれいな水鏡の風景が広がります。</p>	<p>85 与楽乾城古墳</p> <p>東漢氏の首長墓であった可能性が高い。東漢入系の子孫に多い遺物が出土している。</p>	<p>87 藤原京朱雀大路跡</p> <p>藤原京を東西に分ける幅24mの道路。藤原京の呼び名の由来となった。</p>	<p>90 飛鳥川上皇塚 多岐比古命神社</p> <p>皇極天皇の神宮といわれるのではないかとされている。</p>	<p>114 藤原宮跡</p> <p>現在の皇居と藤原宮跡、藤原宮跡の遺跡を含めた性格を持っていた。16ヶ年間の都だった。</p>	<p>140 夜夜奈留美命神社</p> <p>カヤナメ（女神）はコトシメシ（日本神話に登場する神）の別名がある。神社の創建・由来は不明のまま。</p>	<p>150 木口神社 天照皇孫</p> <p>高松塚からは、あべの河原にあり、日本三大山賊と言われる高松塚の石室などが眺望できる。</p>	<p>180 氣都和既神社 （もうごんの洞）</p> <p>乙巳の宴の夜に大量の雷に落ちた。雷が落ちて、もう来たらうと云ったことから「もうごんの洞」と名付けられた。</p>	<p>200 藤原宮北鳥居</p> <p>日本最古の石造。初代「神武天皇」が即位した藤原宮の北入口に参拝者を導いている鳥居。</p>	<p>500 良島王墓（冬野墓）</p> <p>飛鳥時代の第9代飛鳥山天皇の皇子であるが、なぜこの場所に葬られたのかは不明。推測。</p>